

WAO! 輪を 1月

【わ・リレーコラム】

次回(2月号)の走者は!
木本 渺夫 先生です!

第6走者は! 医師会理事 永山光紀 先生です。

新年あけましておめでとうございます。
皆さまにおかれましては、本年が輝かしい年となりますよう祈念申し上げます。
昨年は診療報酬改定・病床機能報告制度等があり、病院にとって非常に難しい選択をしなければならぬ年でありました。しかしながら、どんなに制度が変わろうとも「目の前の患者さんを助ける」ということには変わりはありませんので、今後もこの地域で継続して医療を実践していこうと考えています。

さて、熊取町医療介護ネットワーク(ひまわりネット)ですが、これまで①連絡会・運営部会の定期開催②医療介護連携マニュアル作成③医療介護ガイドマップ作成④各種研修会等を行ってきました。今後とも皆さまのご協力のもと、地域包括ケア構築に向けて日々事業を進めたいと考えています。

【 多職種連携研修会のご報告! 】

多数のご参加ありがとうございました。 参加者: 250 人

〇日時: 12月20日(土) 13:45~16:00

〇会場: スターゲートホテル 6階 RICC (一部)

◇講演「在宅療養における多職種連携の役割」
講師 長尾 和宏 氏

長尾先生より。個々人が先に来る終末期を意識し、考える。「『私は』どう生きるのか! どんな医療を受け、どこで医療をやめて、どう平穏死を迎えたいのか!」(自己判断・決定) 考えるのはいつ?・・・今でしょう!

(二部) ◇在宅医療拠点事業-多職種連携の取組み報告

- 【かかりつけ医】松 若 良 介 氏
- 【歯科医師】藤 谷 善 光 氏
- 【訪問看護師】北 庄 司 千 賀 子 氏
- 【ケアマネージャ】横 田 一 也 氏

二部では各職種代表として4名の方に事業を通じての意見や抱負を発表していただきました。松若先生からは、開業医の先生に向けて「『多職種』のスタッフが支援チームを組んでくれるように準備を整えるので、其々の先生が1~2名の在宅患者さんを増やすことを目指して頑張ろう!」と熱いメッセージをいただきました。在宅医療連携(まじくる)に、益々のご協力をお願いします。

多職種連携チームのリーダー・求む!! (在宅医療を実践されている医師・歯科医師の先生)

- ◇ ICT チーム連携に参加協力下さい。 ◇ パソコン等苦手でも大丈夫!
- ◆ 親切・安心のフォローもバッチリ!! ◆ 説明だけでもOK! 気軽に医師会にご連絡を!

事業スタッフの紹介「今月のWAO!さん」

【田尻町地域包括支援センター】 「花みずき」 川畑 理恵子 さん

田尻町では、泉佐野市と合同で多職種連携交流会「りんくう愛たいネット」を立ち上げました。10月に開催の交流会では、歯科医の浜西先生から「口腔ケアへのアプローチ」についてご講演、グループワークで「他の職種に聞きたいこと」をテーマに交流を深めることができました。また、3月には、徘徊高齢者への声かけ体験を小中学生対象に実施する予定です。人口8700人の小さな町の良さを生かして、地域の方々と共に認知症の方が安心して暮らせる町づくりを目指します。

【事業実施機関・職種代表】泉佐野泉南医師会、泉佐野泉南歯科医師会、泉佐野薬剤師会、泉南薬剤師会、訪問看護、通所介護、理学療法士、作業療法士、ケアマネ連絡会、病院、6市町行政(高齢介護担当課)・地域包括支援センター、大阪府泉佐野保健所 他